登録番	:号			プロトコール名					
C18-82		MSI-H大腸癌 Nivolumab療法							
診療科					1クールの日数 14		14 日		
審査日	3	2020年4月27日	所要時間	35分	適応外使用		■なし □あり		
適応病名		MSI-H大腸癌			放射線療法		■なし □あり		
実施部	署	■外来 ■病棟 □その他()							
適応分	類	□初発 ■進行·再発 □	術後補助 🗆	術前補助 口その	の他()		
番号		抗がん薬名		1日投与量	畫	投与法	投与日(d1、d8等)		
1		ニボルマブ(オプジー	ボ)	240 mg/bo	ody	dy d.i.v. d1			
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
エビデンレベル		■治療(エビデンスレベル	√ □1 ■ 2	2 🗆 3 🗆 4	□5 □]6)			
ガイドライン 文献名		Overman, et al. Nivolumab in patients with metastatic DNA mismatch repair-deficient or microsatellite instability-high colorectal cancer (CheckMate 142): an open-label, multicentre, phase 2 study. Lancet Oncol. 2017;18:1182-1191.							
その他 (減量・増 規定、プ コールに する補足 明など)	ロト 関	減量規定無し							
プロトコールに関する解説									
本療法は、MSI-H大腸癌の2次治療以降の治療において、国際共同で行われた第II相試験 (CheckMate142試験)に基づいて、MSI-H大腸癌の治療選択肢の1つとなった。CheckMate142試験において、Nivolumab療法は、74例中、主治医判定の奏効率が31%、12週以上の病勢制御率が69%と良好な結果を示した。グレード3以上の副作用は、20%であった。									

がん化学療法処方

	1クールの日数		
MSI-H大腸癌 Nivolumab療法			日
投与日	薬品名(※赤字は抗がん薬)	投与経路	投与時間
d1	① 生食50ml (プライミング用)	di∨	-
	② <mark>ニボルマブ</mark> 240mg + 生食100ml 投与時は0.2又は0.22 μ mのインラインフィルターを用いる。 体重30kg未満の場合、総液量100mL以下とする。	div	30分
	③ 生食50ml (フラッシュ用)	div	5分
プロトコール 適応時 表示コメント	処方医登録必要なし。		
照射併用時 照射線量			